



# 迫 恭一郎の

## 「ダイアがつないでくれた友だち」

波動で癒すということ――

第六回の対談ゲストはマドモアゼル・愛先生。

日本で最も著名な占星術家のお一人で、その活動は幅広く、自然と人間を見つめ、未来社会への提案、エッセイストとしても活動中です。また、和歌を歌う日本最古の文化である披講の学習会を主宰され、倍音高周波ヒーリングを実践されています。

今回は、マドモアゼル・愛先生に

「EAVによる測定体験」をしていただきました。



マドモアゼル・愛  
*Mademoiselle Ai*

日本の占星術者、エッセイスト。西洋占星術以外にも恒星占星術も行い、著書及びWEBコンテンツや携帯サイトの監修、講演、商品開発など多方面で活躍している。星占いの館シグマの初代館長。紅葉里に師事。ルル・ラブのお別れ会で、世話人代表をつとめる。ニッポン放送「テレフォン人生相談」では、心についてのエッセイストとして担当している。現在、千葉県の山の中の館(ザ・ヒルズ スター&ウッド)を拠点とし年中行事や妖精パーティーなどをしている。また、披講の学習会である星と森披講学習会を主宰している。

■主な著書

愛について大切な17のお話(実業之日本社)ISBN 4408102067  
自分を好きになる23のお話(実業之日本社)ISBN 4408450049  
シンクロニシティ 幸せの連鎖(説話社)ISBN 4916217373  
恋愛運が一瞬にして変わる77の魔法の言葉(大和出版)ISBN 4804703179  
「あなたの夢」でわかるあなたの運命(三笠書房)ISBN 4837961517

■CD『母音物語』2010年4月29日リリース

通常のCDは16000ヘルツ。この母音物語では、聴いたこともない200万ヘルツまでの音を収録。音というよりも振動が収録されている。これは新しい試みではなく、日本をはじめ世界各国、各地の昔からある発声にはよく見られるものであり、極めて伝統的な古い発声は大体は倍音発声が元にある。詳しくは、<http://www.itokazuo.com/>

■今回の体験について書かれたブログ

<http://mademoiselleai.nifty.com/madealog/2010/03/post-01c8.html>

■公式サイト <http://www.love-ai.com/>

マドモアゼル・愛先生は毎年『国際短歌大会』を主催され、和歌を披講(ひこう)されているんですね。

マドモアゼル・愛 天皇家でも毎年歌会が開かれていますが、古くから日本では和歌は最大の神事であり儀式なんですね。

迫 日本の和歌の披講(和歌に節を付けて詠み上げる)は、独特の発声ですよね。

マドモアゼル・愛 倍音(ばいおん)発声といつて、日本でも最も古い歌い方にあたります。祝詞、声明、和歌の披講には自然と倍音が観測されるわけです。母音を唱え続けて密度の粗い振動を起こし、体内に精妙な振動を発生させます。モンゴルのホーミーなども倍音発声です。

迫 実際に聴かせていただくと、確かに神社で祝詞をあげる神主さんの声の響きと同じような凜とした心地よさを感じました。

マドモアゼル・愛 音には音叉療法というのがあります。音の周波数と体の部位や精神の働きとはある一定の関係にあるわけで、音がそこに介在してなんらかの問題を修復していくという、極めて論理的なものだと思います。ホメオバシーも実際の薬よりもその薬の波動をとらえている面があるのですから、音も同じはずなんです。

迫 私たちの使っているEAVという機器もホメオバシーの薬を探す機器です。経絡(けいらく)体内の電気が流れると、赤ちゃんは一定のスピード950000Ωで安定しています。この数値が50という数値で表わされます。現代人のちょっととスレてしまつた波動を、このEAVでその人が50になる石を探して、生まれた時の純粋無垢な波動に戻そうとする振動療法をしているのです。私も元々は宝石学を学ぶうちに、古代エジプトの鍊金術師が、宝石には命があり、その命を取りだそうとしていたことを知りました。花から命を取りだそうとしてアロマオイルや香水が生まれ、草からは薬草が生まれたんです。その考え方方が天文学に発展して星座石が生まれました。とても科学的な考え方なんです。しかし自分と同じ波動の石を持つと良いというのは昔から分かっているのに、宝石学者は鉱物学者に近づいたり、その通りなんじゃないかと思います。人間自身が波動だから波動はうつるんですよ。

迫 だから常に安定し、不变の波動でないと困るんです。EAVの数値は48～52が良いと本には書いてありますが、私たちにはオール50にこだわっています。測定しているのを横で見ていると、数値は「こちらの都合よくは動かない」というのがわかります。例えば「あと一ヵ所だけなのに・・・」という時も、都合よく操作できないもどかしさが(笑)。それでも50にこだわるのは、50と49では大きな違いがあることが分かっているからです。わずか1ポイントの差でもその人は誤差を戻すためのパワーと早さが違つてくるのです。また石の大きさにも意味があり、たとえ健康な人でもストレスの集積が大きかったり、責任が大きい人ほど少し大きくなる波動を高め、その後再計測すると、ほぼ理想の水に変身していましたね。やはりーという気持ちで嬉しかったです。常に変化する波動の測定値はその時ににおける状況の一つの歪みで、苦しくなるから気付く。そこで一度ナチュラルに戻さないとその人らしさの糸が切れちゃう。だからこういう安定した波動が必要になるんですね。将来はダイアや石や音、色や光による病気の治療が当たり前の時代になるでしょう。そして今はいろんな物や情報を振り回されて、自分にないものを求め過ぎていますが、これからは理想を追いかけ自分自身を見つめ、そして自分自身を認めることがあります。

マドモアゼル・愛 まるで鏡みたいですね。

マドモアゼル・愛 実際に測定していただいて、私の場合肉体的に長期の疲れが出ている波動というのは当たつていませんから。

マドモアゼル・愛 測定体験を終えて――

マドモアゼル・愛 まるで鏡みたいですね。

マドモアゼル・愛 実際に測定していただいて、私の場合肉体的に长期の疲れが出ている波動というのは当たつていませんから。

マドモアゼル・愛 測定体験を終えて――

